

第3回「CBRNE テロ・災害と医療対策担当者養成講習会」(案)

－ 救命救急医・産業医等及び CBRNE 災害対策担当者等が知っておくべきこと －

(1級認定コース) について

主催 NPO法人 NBCR対策推進機構

後援 公益社団法人 日本医師会 (申請中)

■ 趣旨

最近、英国における神経剤「ノビチョック」による殺人未遂事件やシリア・イラク等ではサリン・マスタードガスや塩素などを使った化学テロ等が頻発しています。また、マレーシアの空港では猛毒の VX による殺人テロ事件やスリランカにおける爆弾テロ等が起こっています。幸い我が国では 1994・1995 年のサリン事件以降、CBRNE を使用した大規模なテロ事案は発生していませんが、2015 年には猛毒リシンを焼酎に混入させた殺人未遂事案や多くの化学災害事案・爆発物の製造等の事案が起きています。一度 CBRNE テロや CBRNE 災害が発生すると多くの傷病者が発生します。地下鉄サリン事件では 6300 人が被害に逢い、その多くが 280 の病院で受診し、95 余の病院に約 1,000 人が入院し加療を受けました。CBRNE 災害では、検知・警報、防護、除染、医学的対応が重要ですが、特に生命の救出に関わる医学的対応が重視されています。平素から CBRNE テロ・災害等の関連情報を収集・評価し、最新の情報・経験を踏まえてテロ対策等を見直した訓練や講習を実施する必要があります。

今回の講習会では、化学テロ・化学災害、バイオテロ・バイオ災害、放射線テロ・放射線災害、核災害、爆発物テロ・爆発物災害等 CBRNE 災害全般に亘り、医療対策を軸に、消防と医療の連携等を含め、対処能力の向上に真に役立つ対策等を現在、日本の夫々の分野で第一人者の講師の先生方に解説して戴きます。

■ 講習対象者

救命救急医、産業医、病院等医療危機管理担当者、保健所職員、消防関係職員、企業危機管理担当者、自治体危機管理関係者等

■ 認定カード発行

講習修了時認定試験を行い、後日「CBRNE 災害対策危機管理者認定カード(1級)」を発行します。

■ 講習日時等

講習日時	受付締切	定員
令和2年12月6日(日) 9:00~17:00	11月17日(火)	会場:30名 オンライン: 100名

■ 細部

※ カリキュラム:

付紙-1

※ 申込: オンライン受講の場合は E メールにて、弊機構事務局宛 <info@nbc-r-taisaku.com> にお申込みください。申込方法は、E メールタイトル「12月 CBRNE 対策医療講習会申込」、メール本文に、①オンライン受講か会場受講のどちらか一方を明記。②受講者氏名(ふりがな)、③所属、④請求書あて名、⑤講義資料郵送先となる住所、⑥電話番号、⑦E メールアドレス、⑧弊機構の会員有無を記載お願いします。会場受講の場合は、E メール・FAX (FAX 申込書 付紙-2) どちらからでも申込可能です。

※ 場所: 〒135-0047 東京都江東区富岡1-26-15 飯田ビル5F 案内図

付紙-2

※ 締切: 先着定員になり次第申込を締め切り。オンライン受講者・会場受講者の合計が30名以下の場合は延期し順延の通知。

※ 費用: 2万円(個人正会員: 1.5万円) 会場受講・オンライン受講、金額に差はありません

■カリキュラム

日	時 間	科 目	講 師
12 月 6 日 (日)	0900～0910	※ オリエンテーション 弊機構 理事長	井上 忠雄
	0910～1000	1 災害と医療対策 —救急医療の側面から— (質疑応答5分を含む)	日本医師会 常任理事 長島 公之 先生
	1000～1100	2 化学テロ・化学災害と医療対策 (質疑応答5分を含む)	医療法人社団元気会 横浜病院長 箱崎 幸也 先生
	1100～1110	休 憩 (10分)	
	1110～1200	3 バイオテロ・バイオ災害と医療対策 (質疑応答5分を含む)	防衛医科大学校 教授 川名 明彦 先生
	1200～1250	休 憩 (昼 食)	
	1250～1350	4 放射線テロ・放射線災害と医療対策 (質疑応答5分を含む)	東京医療保健大学大学院 教授 (元量子科学技術研究開発機構上席研 究フェロー) 明石 真言 先生
	1350～1440	5 核テロ・核関連災害と医療対策 (質疑応答5分を含む)	国際医療福祉大学 クリニック院長 鈴木 元 先生
	1440～1530	6 爆発物テロ・爆発物災害と医療対応 (質疑応答5分を含む)	杏林大学医学部救急医学教室 主任教授 杏林大学医学部附属病院 高度救命救急センター長 山口 芳裕 先生
	1530～1540	休 憩 (10分)	
	1540～1630	7 医療と消防の連携 (質疑応答5分を含む)	東京消防庁装備部長 石川 義彦 先生
	1630～1635	休 憩 (5分)	
	1635～1655	8 試 験	
	1655～1700	修了証・認定証付与	

*会場、講義の順序、講師については、やむを得ない事情で、変更する場合があります。